

概要・工法・効果

■整備目的

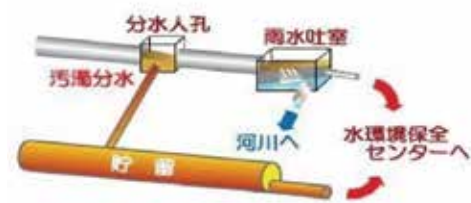
台風や大雨、局所的集中豪雨による水害から地域を守る仕組みの一つで、河川流量のピーク時に水を一時的に地下に逃がすことで、流域の洪水／浸水被害を食い止める。



■ステンレス鋼採用の効果

- ①鋼材腐食による景観悪化を防止し、美観に配慮した水辺空間を創出する。
- ②メンテナンス困難な場所であるため、メンテナンスフリーが望まれる。
- ③腐食金属の溶出を防止し、清浄な地下水環境を保全する。

■下水幹線調整池



京都市 HP 資料より

事例紹介

■河川調整池



東京都冊子より

実績

発注者	施設名	工法 / 形式 / 用途	主要材質	主要形状 / サイズ	重量 / トン
京都市上下水道局	大手筋幹線	鋼製セグメント	SUS304A	口径 3.0m、シールド屈曲部用	101
京都市上下水道局	大手筋南幹線	鋼製セグメント	SUS304A	口径 1.8m、シールド屈曲部用	142
東京都建設局	古川地下調節池	角落し支柱	SUS304	FFU 越流堰	4.0